



熊野東中学校

地域を愛し、地域に生きる子どもの育成

～地域から信頼される学校に～



『東中ソーラン』の彼岸船

今年度から学校教育目標を「前向き(Be positive)」と改め、「鍛える」と「連携」をキーワードに、地域の期待に応え、地域から信頼される学校の創造と、地域を愛し、地域に生きる子どもの育成を目指して取り組んでいます。

■広島県教育奨励賞を受賞

学習面では、平成21年度より、広島県中学校学力向上推進事業の指定をうけ、授業改善のため組織全体で取り組んで参りました。

結果として県の「基礎・基本」定着状況調査や全国学力・学習状況調査では、県平均や全国平均を大きく上回ることができ、



伝統工芸師との筆づくり

学力向上の取り組みに対しての功績が認められ、本年度「広島県教育奨励賞」を受賞いたしました。

ご指導・ご支援頂きました各方面の方々に感謝申し上げます。

■地域色の強い取り組み

また地域を愛し、地域に生きる子どもの育成を目指し、体育祭で全校生徒が披露する「東中ソーラン」に、今年から熊野町の伝統文化である「彼岸船」を組み入れ、地域色の強い取り組み



郷土料理「八寸」を調理

みへと発展させました。

他にも3年生は地域の方のご指導のもとに熊野町の郷土料理「八寸」を調理・会食したり、1年生は熊野町の伝統工芸士さんに来校して頂き、筆づくりを体験するなどの活動をしております。

■地域からの信頼

今後も教職員が「一丸となつて、やればできる」から「やっただけでできた！わかった！勝った！」へと、結果を意識して、かわりきり、やらせきる指導を行い、地域の期待に応え、地域から信頼される学校にしていきたいと思ひます。

あとがき

新緑の香りがすがすがしい風薫る五月となりました。3月の議会定例会に於いて、平成24年度予算を可決し、4月より議員一同気持ち新たに新年度を迎えております。

毎回「いしぶみ」シリーズを作成するにあたり、回を追うごとに地域の方々の協力に心より感謝するとともに、現在の熊野町に至るまでの先人の方々のご努力に敬服するばかりです。

五月晴れの若葉の季節、大空を泳ぐ鯉幟に負けないよう、大いに英気を養い、元気で夏を迎えましょう。

時光 良造

次の定例会は

6月13日(水曜日)
開会を予定しています

議会だより題字

世木田江山さん

表紙写真

入学式後の教室にて
(熊野第二小学校)